

令和7年第1回定例会 一般質問通告一覧表

氏名(受付日時)	番号	質 問 事 項	質 問 の 具 体 的 な 内 容
1. 蜂須賀千雅 2月3日 9:00	1	東大和市立公民館運営審議会へ市が諮問した「公民館におけるWi-Fiを活用した事業の展開と子どもの居場所づくりについて」の答申について	① 答申に至るまでの経過について ② 答申を受けての今後の取組について
	2	一般市民向け学校給食センター見学試食会について	① これまでの実施に至る経過について ② 今後の施策展開について
	3	東大和市一般任期付職員（部長級）の募集について	① これまでの募集に至る経過、応募状況について ② 市政において期待する効果と今後の施策展開について
2. 高峰 章 2月3日 9:01	1	小・中学校の給食費無償化について	① 東京都は令和6年9月に補助を拡充し、給食費無償化を推進した。東京都が考える「小・中学校の給食費無償化の意義」を、市はどのように把握しているか伺う。 ② 東京都の補助の拡充が継続し、東京都全域において給食費無償化が実現する中で、当市の無償化も継続していくべきであると考えるが、市の見解について伺う。 ③ 令和7年4月からの当市における小・中学校の給食費無償化の実施の可否について伺う。
	2	公民館図書室について	① 狭山、蔵敷公民館には、図書室が設置されている。令和6年4月から令和7年1月末までの期間におけるこの2か所の図書室の利用人数（高校生以下、大学生、社会人など）について伺う。 ② 市北部の社会教育の推進において、この2か所の公民館図書室が果たす役割について、市の見解を伺う。
	3	「東大和市くらし・しごと応援センター そえる」について	① 令和6年4月から令和7年1月末までの期間における延べ相談件数と、相談内容別件数について伺う。 ② 「東大和市くらし・しごと応援センター そえる」の目的としていることについて伺う。
	4	東京2025デフリンピックについて	① 現時点における、パブリックビューイングなど大会の全体構想について伺う。 ② 全体構想を構築するうえで、何に重点を置いているのか伺う。 ③ 全体構想を構築するうえで、課題となっていることについて伺う。
	5	東大和市行政コーナーについて	① 令和6年第1回定例会でご答弁があった、東大和市行政コーナーの有効活用について、その後の検討状況を伺う。 ② 当行政コーナーは、デフリンピック会場となる東大グラウンドボウルと近接している。デフリンピックのため、一層の有効活用が必要であると考えるが、市の見解を伺う。

(高峰 章)	6	旧日立航空機株式会社変電所について	① 変電所の保存、維持管理の方針について伺う。 ② 火災など天災事変への対策をどのように講じているか伺う。
3. 床鍋 義博 2月4日 14:05	1	下水道事業について	① 管轄と管理について ② 現状と課題について ③ 今後の予定について
	2	体育施設の活用について	① 学校の体育施設の利用について ② 学校の体育施設以外の利用について ③ 部活動の地域移行に伴う問題点について ④ 体育施設と民間企業との連携について
4. 関 綾子 2月5日 11:44	1	妊娠期から継続して、子どもと子育てを支えることについて	① 妊娠期からの親子に寄り添った支援について ア 相談をしたり、つながりを持つための取組はどのようなことがされているか。 イ 伴走型支援について ② 「こども家庭センター」が設置されることによって、子育て支援の充実がどのように進むのか。 ア 母子保健と児童福祉の連携はこれまでと比べてどのように変わるのか。 イ 中核機関として地域の子ども・子育て環境をどのように整えていくのか。 ③ 利用する人にとって分かりやすい情報提供について ア 現状の取組について イ 市公式ホームページや「東大和市子育て応援アプリ」の掲載方法の改善について
	2	令和7年4月からの一時預かり事業、子育てひろばについて	① 一時預かり事業は、必要な人が必要な時に利用できるものとなるのか。 ② 子育てひろばが子育て支援の機能を十分に果たすものになるよう、どういった整備を行うのか。 ③ 今後の取組について ア 子育て当事者の声をどのように取り入れていくのか。 イ 一時預かり事業・子育てひろばをどのように整備していくのか。
	3	プレーパークの実施について	① 子どもが自らの責任で主体的に遊ぶ「プレーパーク」の必要性について、市の認識を伺う。 ② 当市でプレーパークを実施することについて ア 子どもの自発的な遊びが保障される実施場所について イ 当市のプレーパークを継続的に実施していくことについて
5. 木戸岡秀彦 2月6日 9:05	1	東大和市の魅力創出のための駅周辺の活性化について	① 東大和市駅、玉川上水駅など、その周辺の機能を活かした取組について ア 過去に行った取組と効果について伺う。 イ 今後の取組と課題について伺う。 ウ 音楽を通し、賑わいの創出を進めるべきと考えるが、市の認識を伺う。 ② 玉川上水駅前広場の有効活用について ア 憩いの場として椅子やベンチを設置できないか。 イ 撮影スポットとなるような魅力ある取組はできないか。 ウ 今後の取組と課題について伺う。

(木戸岡 秀彦)	2	防犯対策としての防犯カメラ等の増設について	① 令和6年第4回定例会後の検討状況について伺う。 ② 国や東京都の補助事業を活用し、防犯カメラ等の設置が必要と考えるが、市の認識を伺う。
	3	生活道路における安全対策について	① 市内におけるゾーン30の設置状況と効果について伺う。 ② 物理的に速度を抑制する仕組みであるゾーン30プラスについて市の認識を伺う。 ③ 今後の取組と課題について伺う。
	4	未就学児の健診について	① 現在の健診内容と受診率について ア 未受診児へのアプローチについて、どのようにされているのか。 イ 健診を受け、支援が必要とされる児童の割合について伺う。 ② 発達障害の早期発見につながる5歳児健診の実施経緯及び状況と効果について伺う。 ③ 今後の取組と課題について伺う。
	5	高齢者支援について	① 市における一人暮らしの高齢者の現状について ア 高齢者の見守りの現状と課題について伺う。 イ 今後、対象者が増加していく中、広報を強化する必要があると考えるが、市の認識を伺う。 ウ 定年後の男性の居場所について、施策を検討する必要があると考えるが、市の認識を伺う。 ② 終活支援の相談窓口及びおくやみコーナーの設置について検討する必要があると考えるが、市の認識を伺う。
	6	市が実施する各種市民相談について	① 令和5年第1回定例会後の市民相談の内容と利用状況について伺う。 ② 予算措置について伺う。
6. 佐竹 康彦 2月6日 11:09	1	東大和市駅前周辺のまちづくりに関する取組について	① 東大和市駅前まちづくりイベントの成果と今後の地域住民への意見聴取の取組について伺う。 ② 近隣他市の駅前再開発について ア 近隣他市で近年進められている主要駅の再開発について、市はどのように認識しているか。 イ 近隣他市の現状を踏まえ、今後の市の取組にどのような点が生かせると考えられるか。
	2	市内の無電柱化事業の推進について	① 市における無電柱化事業に関して ア 市の方針はどのようなものか。 イ 無電柱化のこれまでの取組と現状はどのようなものか。 ② 今後の無電柱化の展開について ア 今後、無電柱化を推進していく地域や道路はどこか。 イ 都道の無電柱化はどのように展開されるのか。

(佐竹 康彦)	3	市民との対話の場を設けることについて	① 市民生活の現状と課題を把握するために、直接市民と対話していく場の設置について、現在の市の取組はどのようなものか。 ② 各地域や世代ごとに対話の場を設けることについて、市はどのような取組を行っていく考えか。 ア 自治会について イ 自治会のない地域について ウ 世代ごとに分けた取組について
	4	中央地区における子どもの遊び場について	① 以前より、中央地区においては公園等の子どもが遊べる場所が少ないという課題があるが、現状とこれまでの取組はどのようなものか。 ② 市役所中庭等を活用した遊び場の確保について、平成30年第4回定例会において提案したが、その後の検討はどのようなになっているのか。 ③ 今後中央地区において、公園など子どもが遊べる場を確保することに関し、市はどのような見解を持っているか。
	5	子育て支援について	① 公共施設や商業施設に設置されている授乳室に関し、搾乳するための利用に躊躇される方が存在する。搾乳だけでも利用可能であることを示す「搾乳できますマーク」の掲示に関し、他自治体の事例を参考にして市内でも取り組むべきと考えるが、市の見解を伺う。
7. 中間 建二 2月6日 13:42	1	災害時における避難所の生活環境の改善について	① 能登半島地震の発災から約1年が経過したが、この間の被害状況の推移から市としてどのような教訓を学ばれているのか伺う。 ② 避難所におけるTKB（トイレ・キッチン・ベッド）の整備について ア これまでの整備状況について伺う。 イ 今後、どのように拡充していかれるのか伺う。 ③ 災害時における学校給食センターを活用した炊き出しについて、どのような対応が可能なのか伺う。 ④ 避難所における要介護者や障害者、医療的ケアが必要な方々への福祉的な支援のあり方について ア 現状ではどのような計画になっているのか伺う。 イ 現状における課題の認識と課題解消に向けた取組を伺う。 ⑤ 避難所におけるスフィア基準の反映の考えについて伺う。 ⑥ 在宅避難の推進と在宅避難者への支援のあり方について伺う。
	2	魅力的な公園整備について	① 狭山緑地フィールドアスレチック改修事業について ア 令和7年1月に策定された実施計画に今後3か年の計画が掲載されているが、事業の詳細な内容について伺う。 イ 総事業費の抑制と民間事業者との連携による魅力創出の方向性について伺う。 ② 多摩産材を活用した木製遊具を備えた公園整備について、今後の拡充の方向性について伺う。

(中間 建二)	3	介護サービス事業所・障害サービス事業所の送迎車両を活用した地域交通の充実について	① 令和6年10月11日付で国から全国の自治体に発出された「介護サービス事業所・障害福祉サービス事業所の送迎業務の効率化及び地域交通との連携について」の通知について、市としてどのように受け止めているのか伺う。 ② 介護サービス事業所・障害福祉サービス事業所の送迎車両を活用して、高齢者の日常的な買い物や病院への通院等の生活支援を行うことができないのか伺う。
8. 荒幡 伸一 2月6日 14:31	1	高齢者の生活の質を向上させるための取組について	① 健康寿命の延伸に向けた取組について伺う。 ア これまでの取組状況や課題について伺う。 イ 暮らしているだけで健康になれるまちづくり「ゼロ次予防」の推進について伺う。 ② 骨折などによる介護リスクの増加を防ぐための取組について伺う。 ア 高齢者の転倒予防対策について a 介護予防の事業における、転倒防止の観点について伺う。 b 居宅での転倒防止や整理整頓の啓発、また支援について伺う。 イ 骨粗しょう症の啓発と骨折予防について a 骨粗しょう症予防の取組状況や課題について伺う。 b 受診データなどから骨粗しょう症の診断・治療・骨折などの分析について伺う。 c 骨粗しょう症の危険性や検診の必要性。また啓発について伺う。 d 当市の特定健康診査の尿検査で骨密度の値を測定し、骨粗しょう症検診の推進に繋げてはどうかと考えるが、市の見解を伺う。
	2	献血の推進について	① 献血者を確保するための取組状況と課題について伺う。 ② 献血可能年齢である16歳になる前から啓発していく教育は非常に意義があると考えているが、小・中学生の献血教育について市の見解を伺う。
	3	安心して学校生活を送るための支援について	① 札幌市では、子どもが1人1台端末に自分の心と身体の状態を毎日入力し、その些細な変化を可視化して把握することにより、いじめの未然防止、早期発見に役立て、深刻化するいじめや不登校を防ぐ目的で、「心の健康観察」アプリ・シャボテンログを全ての市立学校に導入している。とても有意義な取組であると考えているが、当市での導入について市の見解を伺う。
	4	空き家にしないための取組について	① 放置空き家を生まないための対策として、不動産相続の制度や手続・相談先などをまとめて、家屋の終活を案内できる「わが家の終活ノート」を作成し活用してはいかがかと考えるが、市の見解を伺う。

9. 森田 博之 2月6日 14:57	1	うまかんべえ～祭の今後の在り方について	① うまかんべえ～祭の開催目的とこれまでの成果について ② 今年の開催見送りと今後の開催方針について ③ うまかんべえ～祭の戦略的見直しについて ④ 持続可能なイベント運営について
	2	東大和市立第一小学校の二宮金次郎像の修復について	① 二宮金次郎像の現状について ② 修復、補修の必要性について ③ 今後の修復計画について
10. 大川 元 2月6日 16:25	1	埼玉県八潮市において発生した道路陥没事故を受けた対応について	① 国や東京都の対応について ② 市内の道路に埋設されている下水道管等の状況について ③ 市における今後の対応について
	2	都営向原団地の南側の公有地について	① 現状と課題について ② 今後の対応について
	3	東大和市立第七小学校・第九小学校の統廃合について	① 現在の状況について ② 今後のスケジュールについて
	4	音楽を活用した市民交流の促進について	① 近隣自治体の動向について ② アーティストバンクが導入できるかについて ③ 今後の方向性について
	5	公立昭和病院について	① 構成市の分賦金の算出方法について ② 公立昭和病院の現状について ③ 今後期待する果たすべき役割について
	6	図書館の学習スペースについて	① 現状と課題について ② 今後の対応について
11. 木下 富雄 2月7日 9:29	1	東大和市のプールについて	① 学校プールについて ア 学校プールを用いた授業の現状と課題、今後の取組について イ 学校プール施設の現状と課題、今後の取組について ② 市民プールについて ア 市民プールの役割として求めるものとは何か。 イ 市民プール施設の現状と課題、今後の取組について
	2	高齢者の運転免許証自主返納支援について	① 高齢者の運転免許証自主返納の現状について ② 高齢者が安心して返納できる環境づくりの現状と課題、今後の取組について
12. 金井 康哲 2月10日 9:30	1	地域住民の交流拠点について	① 子供食堂について ア 現状と課題について イ 今後の取組について
	2	防災力の高度化について	① 東大和市地域防災計画（令和6年12月修正）について ア 計画の周知方法について イ 目標と課題について ウ 消防団の活動体制の充実について

13. 尾崎 利一 2月10日 10:01	1	市民の暮らしの実態と国民健康保険税引下げについて	① 市民の暮らしの状況について、認識と取組を伺います。 ② 当市の国民健康保険税は、2018年度から2023年度まで6年連続で1億円ずつ値上げされ、2024年度については市独自の多子世帯軽減が廃止され、対象世帯当たり3万円の値上げとなりました。2023年度値上げに際しての市の説明によると、同年度の国保加入者1人当たりの保険税は年間116,965円です。東京都の資料によれば、東大和市の国保加入者1人当たり所得金額は2022年度から2024年度の平均で年間697,472円にすぎません。引き下げるべきではありませんか、市の考えを伺います。
	2	大企業3社に引き下げられた道路占用料等の引上げと使用料・手数料の見直しについて	当市の道路占用料は2012年4月から引き下げられ、毎年3割、約2,500万円の減収となりました。12年間で約3億円の収入が失われ、恩恵を受けたのは東京ガス、東京電力、NTTの3社です。この改定に私は反対し、引下げを元に戻す条例を平成25年第1回定例会以来毎年提出し、その上で、さらなる増収に向けた検討を求めてきました。市は約2千万円の増収となる条例改正を今議会に提出します。以下、伺います。 ① 本定例会提出の道路占用料等徴収条例の一部を改正する条例の概要と課題について ② さらなる増収に向けた検討について ③ 使用料・手数料全般の見直しと「使用料・手数料見直しに係る基本方針」(平成27年6月3日市長決裁)の改定事務の進捗状況について
	3	補聴器購入補助制度の導入など聞こえの支援について	補聴器購入補助制度の創設をはじめとした、聞こえの支援の拡充を求め、以下伺います。 ① 加齢性難聴の影響及び補聴器の早期購入のもたらす効果について、市の認識を伺う。 ② 東京都は、令和7年度予算案で補聴器購入補助を52区市町村で実施できるよう6.5億円を計上しました。令和8年度には都内全62自治体での補聴器購入補助制度創設を目標としています。他自治体及び当市の取組と検討状況について伺います。
	4	東大和市実施計画(令和7年度～令和9年度)と令和7年度予算案について(学校統廃合・狭山緑地フィールドアスレチック改修事業・ウォーターPPP・都市計画道路整備・地域公共交通計画・気候危機対策等)	① 2025年1月に策定された東大和市実施計画(令和7年度～令和9年度)の内容と特徴について伺います。 ② 同実施計画と令和7年度予算案の関係について伺います。

(尾崎 利一)	5	国・都・市有地の活用、特に特別支援学校、特養ホーム、保育園など福祉施設、スポーツ施設の整備・拡充について	① 一貫して要求してきた国・都・市有地を活用した福祉・スポーツ施設の整備・拡充の課題は大きく動き始めています。現在の到達点とこの間の推移、市の取組や検討状況について伺います。 ② 清原中央公園運動広場の利用等について、伺います。
14. 上林真佐恵 2月10日 10:04	1	保育施策について	① こども誰でも通園制度について ② 副食費、延長保育料などの保護者負担について ③ 今後の課題について
	2	学校教育のあり方と不登校支援について	① 不登校の増加についての市の認識は ② 市の取組について ③ 今後の課題について
	3	有機フッ素化合物(PFAS)汚染への対応について	① 健康被害に対する市の認識について ② 市民の健康と安心を守るための取組について ③ 今後の課題について
15. 押本 修 2月10日 10:25	1	学童保育について	① 各クラブの入所者数について ア 令和6年度の募集人数と入所者人数及びランドセル来館入所者人数について ② 指導員の配置について ア 規定に基づいた配置は守られているか ③ 環境整備について ア 定期的実施している保護者へのアンケートからはどのような要望があるか ④ 委託先法人について ア 民間委託に移行した理由及び現在の状況について イ 東大和市としての法人の評価は
	2	喜多方市との交流について	① 今後の交流について
	3	市役所駐車場について	① 管理について
16. 石田昭太郎 2月10日 11:20	1	市有財産等の柔軟な利活用について	① 広告掲載について ア 広告掲載による歳入確保に対する方針は イ 令和5年度の広報活動事業によって得られた広告収入の総額及び担当部署別の内訳は ウ 今後の見通し及び課題は ② 広告収入を得るための新たな取組について ア 和地市長の就任以来、実施された広告収入につながる取組事例は イ 公民館・児童館・図書館・学校等に対し、広告を希望する事業者等への対応及び検討状況は ウ 庁用自動車への検討状況は エ 市報や市が提供しているアプリ等への検討状況は オ 今後の課題は